

第 1 学年 英語科学習指導案

日 時:平成 28 年 9 月 27 日(火) 5 校時 国際ルーム

学 級:1 年 A 組 (男子 4 名 女子 5 名 計 9 名)

指導者:教 諭 ・ 山崎 雄児

1 単元名 Program 7 The Wonderful Ocean

2 単元の指導について

(1) 教材観

本単元は疑問詞whoやwhenを用いて登場人物について尋ねたり、人称代名詞目的格を用いてそれぞれの人物について自分の気持ちを表現したりすることができるような場面を設定し、簡単な英文で構わないので英語で発表する機会を作ること、疑問詞whoやwhen、人称代名詞目的格を学習するのに適切な題材である。

「話すこと」の言語活動では、自分が知りたい情報、または自分が得た情報を疑問詞や人称代名詞目的格を用いて尋ねたり、説明したりする力を身につけさせたい。特に疑問詞whoやwhenは日常会話の表現で多々使われる表現であり、正しく使用できる力を身につけさせたい。「書くこと」の言語活動では、英文の順序、主格・所有格・目的格の違いをはっきり理解させ、正確に伝える力を身につけさせたい。「聞くこと」の言語活動では、「相手からの質問の意図を正しく理解し、その質問に適切な文法を用いて応じることができる力を身につけさせたい。「読むこと」の言語活動では、書き手の伝えたい事柄を正確に読み取り、全体の大まかな流れをつかみ、話の中心はどこか、大切な部分をとらえて的確に読み取る力を身につけさせたいと考える。

また、学び合いを重視し、ペアや小グループでの学習形態を多く取り入れ、クラス中に英語が飛び交うことができる授業展開を行っていききたい。そのために、様々な場面設定の工夫を凝らすと共に、新出文法の含まれた英文を聞かせたり、表現練習を多く行っていく。

(2) 生徒観

四月より一年生 8 名で英語学習をスタートし、一学期の終わりに転入生が加わり計 9 名という少人数で学習を行っている。全体的に英語への興味関心は高く、授業にも大変前向きに取り組んでいる。学習意欲旺盛な生徒もいれば、学習習慣が確立されていない生徒、理解に時間がかかる生徒など様々であるが、皆、「英語を話したい」「使ってみたい」という意欲を持っているので、コミュニケーションをするために必要となる基礎単語や基本的文法の定着を図りつつ、英語を話す聞く活動を多く取り入れながら『使って覚える』授業を進めている。

本単元では、人称代名詞や疑問詞を活用してコミュニケーション能力を高める学習を行うので、生徒たちがもっている「英語を話したい」という意欲をより引き出すように工夫して指導し、グループワークや発表機会を多く設定し、たくさん話すことにチャレンジさせたい。

一年生の一学期終了時点で、資料となる学力データは夏休み明けの実力テスト位であるが、

平均点は 78 点、目標としていた 80 点には及ばなかったが、確実な基礎力は身に付きつつある。経年変移で見ると、2014 年が 75 点、2015 年が 76 点であったので、徐々にではあるが英語学習のスタートダッシュに成功している。

今後も人数の少ない利点を生かし、より個別指導を充実させながら、4 技能をバランスよく伸ばす指導を工夫していきたい。

(3) 指導観

本校の研究主題は『主体的に学習に取り組む生徒の育成～「見通す・解決する・振り返る」を大切にしたい授業展開を通して～』であり、毎時間 3 つの視点（①見通す、②解決する、③振り返る）を意識しながら授業を行っている。本時での 3 つの視点の内容は次の通りである。

①見通す

- ・モデルを示して本時のゴールを明確に把握させる。
- ・ゴールに到達するために必要な要素（語彙力・文法力・発表力）を理解させ、それらを本時で学習していくことを確認し、学習意欲を引き出す。

②解決する

- ・必要となる語彙力を確認する。
- ・主格、所有格、目的格を意識したペアワークなど基礎練習を充実させる。
- ・原稿作り、個別指導、練習、発表、評価という流れの中で課題解決を図る。

③振り返る

- ・今日の学習を再度確認し、できるようになったことを実感させる。まだ不十分であれば、そこに課題意識をもたせ、家庭学習での復習を促し、課題解決するように激励する。
- ・これまでの学習との関連、今後の学習との関連を意識させる。

本時の授業は、人称代名詞を使いこなす学習の第一歩であり、今後の授業でスパイラルに学習する中で確実なスキルを身につけられるように工夫して指導したい。

3 単元の目標

◆英語を使って自分が必要な情報を得ることができる（疑問詞）

- ・疑問詞 **who, when, which, whose** で始まる疑問文を正しく理解し、適切に使うことができる。【意・知・表】
- ・英語の人称や代名詞の格変化について正しく理解し、適切に使うことができる。【意・知・表】
- ・疑問詞や代名詞が含まれた英文を読んだり聞いたりして、全体の大まかな内容を理解したり、大切な部分をとらえて的確に理解することができる。【理】

4 単元の評価規準と指導計画

時配	学習内容	評価規準
第1時	7① 疑問詞 who を用いた質問と応答の表現を身につける。	who を用いた文の意味・構造を理解し、応答することができる。〈観察・学習シート〉 【意・知・表】
第2時	7① P69 本文の音読・内容理解・TF/QA	本文を適切なスピード、ストレス、発音で読むことができる。本文の内容を正しく理解できる。〈観察〉【理】
第3時 (本時)	7② 代名詞の変化を理解し、人を紹介する。	代名詞を正しく用いて、5文以上で人を紹介することができる。〈観察・学習シート〉 【意・知・表】
第4時	7② P71 本文の音読・内容理解・TF/QA	本文を適切なスピード、ストレス、発音で読むことができる。本文の内容を正しく理解できる。〈観察〉【理】
第5時	7③ 疑問詞 when を用いた質問と応答の表現を身につける。	when を用いた文の意味・構造を理解し、応答することができる。〈観察・学習シート〉 【意・知・表】
第6時	7③ P73 本文の音読・内容理解・TF/QA	本文を適切なスピード、ストレス、発音で読むことができる。本文の内容を正しく理解できる。〈観察・Reading Test〉【理】
第7時	PU⑤ 疑問詞 which, whose を用いた質問と応答の表現を身につける。	which, whose を用いた文の意味・構造を理解し、応答することができる。〈観察・学習シート〉【意・知・表】
第8時	疑問詞を含んだ文の応答のまとめと練習	what, who, where, when, which, whose を用いた文の意味・構造を理解し、応答することができる。〈学習シート〉【意・知・表】
第9時	PU⑥ リスニング練習（要点を理解する）	疑問詞や代名詞を含んだ文を聞き取り、要点を適切に理解することができる。〈Listening Test〉【理】
第10時	英語のしくみ② ・人称代名詞の理解と活用 ・3単現の復習	・人称代名詞の変化と3単現を理解し、正しく用いることができる。〈学習シート〉【知・理】
第11時	単元テスト	※観点別評価 【知・表・理】

5 本時の指導について

(1) 目標と評価規準

- ・人称代名詞を正しく用いて、ある人について5文以上で紹介を言ったり書いたりすることができる。 【表現の能力】

観点	評価規準	評価資料等
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・人称代名詞を正しく用いて、5文以上である人について紹介することができる。 ・人称代名詞を正しく用いて、5文以上で紹介文を書くことができる。 	観察、学習シート 観察、学習シート

(2) 授業展開について

段階	学 習 活 動	○指導上の留意点 ◆評価等
導入 10分	あいさつ 1、Warm-up (Conversation with Visitors) 【2min】 2、帯活動 (Bere Bere English) 【6min】【ペア】 3、Q and A 【2min】【グループ】 *When is your birthday? *Does he/she like ~? ---- Yes. / No. She likes ~./ She doesn't like ~.	○協働学習で既習事項の定着を図る。
展開 35分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 見通す 4、Listening to Oral Introduction 【3min】【一斉】 ・ <i>showing some pictures</i> *Look at this picture. Do you know him/her? He is ---. His ~ is ---. I like him/her. </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> 「～は」「～の…」「～を」と言うときのことばを使いこなして、 誰かを紹介できるようになるう！ (言える・書ける) </div> 解決する 5、語彙の確認 ・代名詞/形容詞 【1min】【一斉】 6、新文型の理解と基礎練習 【9min】 ・黒板のポイントをノートに写す。 ・P70 Basic Dialog / Listen / Speak 【一斉】 ・パタン練習 【ペア】 * Look at that picture. Do you know him/her? 7、Show and Tell 【12min】【個】 「自分の好きな人について写真を見せながら紹介」 ① 原稿作り (5行以上の文)、練習、暗記 ② 発表 8、Writing 【10min】【個】 「友達紹介文を5行以上で書く」 ① 練習タイム [5min] ② チャレンジタイム [3min] ※黒板に一斉に書く ③ 確認、評価 [2min]	○本時のゴールを示す。 (複数例やってみせる) ※ゲストティーチャーもモデルを示す。 ○リズムよく発音練習。 単語によってはスペル確認 ○簡潔にポイント説明、視写後に、パタンプラクティス。 ○机間指導して個別指導。 ◆人称代名詞を正しく用いて、5文以上である人について紹介することができる。 (観察、学習シート) ○「～は」「～の」「～を」の代名詞を正しく使って書くように指示し、机間指導して個別指導。 ◆人称代名詞を正しく用いて、5文以上で紹介文を書くことができる。(観察、学習シート)
終末 5分	振り返る 9、今日の学習の確認 【一斉】【個】 10、家庭学習の提示 【5min】 ※ 8の Writing を完璧に書けるまで何度も練習してくるよう指示。次回の再テスト予告。	○口頭で今日の課題を確認し、できるようになったかどうか、もう一度やってみる。【一斉】 ○評価ワークシートで学習を振り返り、できるようになったかどうか自己評価する。 【個】

《Example of Today's Goal》

7

Look at this picture. Do you know him? He is John Lennon.
He is a member of The Beatles. His voice is very cool. I like him very much.

Look at this picture. Do you know her? She's my favorite actress Kasumi Arimura. A movie "Birigyal" is very interesting. I like her smile. I like her very much.

8

Look at this picture. Do you know him? He is my friend Eliot Cocrane.
He comes from America. He skies very well. His goggles is nice. I like him.

Look at this picture. Do you know her? She is my friend Nanako .
She plays table tennis. She has two sisters and . She likes cake very much.
Her notebook is cute. I like her.

(ペアワーク)

①写真をみせて、Look at that picture. Do you know her? Yes,I do. He is
交代して計二回

②写真をみせて、Do you know her/his brother? Yes,I do. Her brother is
交代して計二回

Do you know her/his nick name? Yes, I do. His nick name is ----
No,I don't. I don't know her nickname.

交代して計二回

合計 6 回